< 概要及び県と市町の役割 >

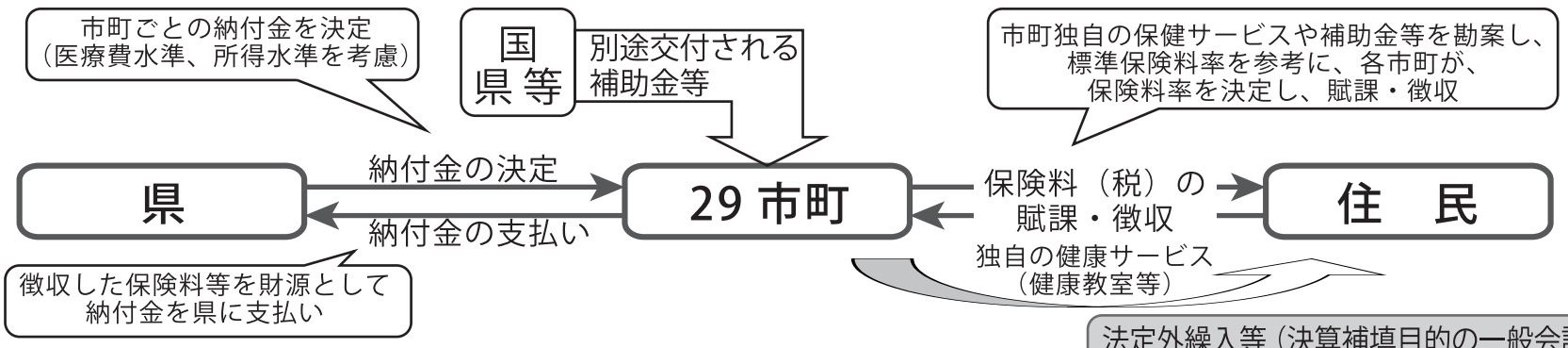
概要　国民健康保険の加入者は、高齢者や低所得者の割合が高く、尚且つ、運営単位が市町村であったため、規模の小さい保険者 (市町) ほど財政運営が厳しく、不安定になる傾向が強くなってきため、平成３０年度から財政面での運営単位を県とすることで、スケールメリットを発揮し、持続可能な制度を目指す。

県の役割　県内市町が医療費等を給付するために必要とされる費用（納付金）を徴収し、これに国や県からの交付金等を加えたものを特別会計として設置・管理し、市町が医療費等を支払う時に合わせて配分する。

市町の役割　県へ支払う納付金の他に市町独自の保健サービスや別途交付されている国・県補助金などを勘案し、実際に住民（被保険者）からいただくべき保険料（税）を決定し、賦課・徴収を行う。

保険証の発行・資格管理、健康づくり事業等はこれまで同様に引き続き行う。医療給付費の支払いについても、これまでどおり市町から国保連合会を通じて各医療機関に行う。

< 平成 30 年度からの国保財政運営の仕組み >

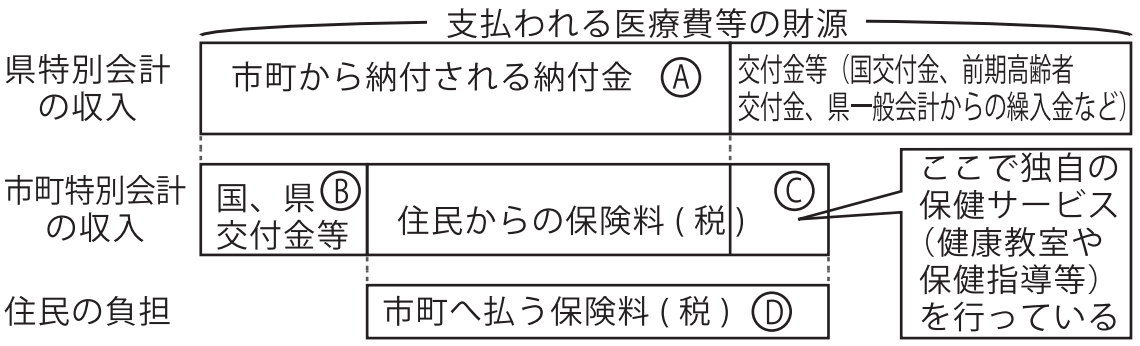


< 国保財政の都道府県一元化に伴う必要な費用の推計について >

法定外繰入等（決算補填目的の一般会計繰入、市町基金からの取崩、前年度繰越金等）は勘案していないため、実際の保険料よりも高くなっている場合があります。

	納付金	▲公費等	保険料			被保険者数		一人あたり保険料（注1）	
	H30	＋市町個別事業	H30	H28	増減額	H28	H30	H28	H30
	Ⓐ	－Ⓑ＋Ⓒ	Ⓓ	Ⓓ′	Ⓓ－Ⓓ′				
三重県	48,954,915,860	▲ 14,669,193,146	34,285,722,714	36,105,874,917	▲ 1,820,152,203	411,223	390,441	104,397	105,276
津市	7,505,955,988	▲ 2,260,693,356	5,245,262,632	5,375,959,744	▲ 130,697,112	60,254	56,827	105,617	109,303
四日市市	8,137,989,911	▲ 2,315,438,789	5,822,551,122	5,836,689,875	▲ 14,138,753	64,992	61,850	107,843	112,076
伊勢市	3,280,892,225	▲ 1,082,501,303	2,198,390,922	2,225,586,001	▲ 27,195,079	30,077	28,378	88,279	92,425
松阪市	4,405,822,193	▲ 1,797,695,192	2,608,127,001	2,875,836,243	▲ 267,709,242	38,830	36,456	91,385	87,487
桑名市	3,698,135,370	▲ 793,597,127	2,904,538,243	2,930,147,894	▲ 25,609,651	28,756	27,495	119,415	123,224
鈴鹿市	4,967,363,194	▲ 1,506,352,310	3,461,010,884	4,089,732,601	▲ 628,721,717	41,558	39,243	113,442	104,895
名張市	1,961,672,538	▲ 555,863,942	1,405,808,596	1,406,101,086	▲ 292,490	18,131	17,608	93,255	96,197
尾鷲市	561,340,242	▲ 117,492,954	443,847,288	447,166,904	▲ 3,319,616	5,062	4,786	104,680	110,300
亀山市	1,145,303,571	▲ 332,335,024	812,968,547	813,070,956	▲ 102,409	9,864	9,660	98,395	101,057
鳥羽市	833,720,884	▲ 212,707,729	621,013,155	671,443,129	▲ 50,429,974	6,744	6,403	115,708	116,088
熊野市	590,862,141	▲ 221,489,916	369,372,225	434,029,670	▲ 64,657,445	5,416	5,197	94,684	86,480
いなべ市	1,157,141,236	▲ 247,652,630	909,488,606	957,007,351	▲ 47,518,745	9,229	8,884	121,938	121,595
志摩市	1,794,678,332	▲ 584,053,702	1,210,624,630	1,276,264,375	▲ 65,639,745	15,871	14,799	95,896	101,812
伊賀市	2,416,362,961	▲ 644,780,186	1,771,582,775	1,771,853,563	▲ 270,788	20,637	19,732	103,432	109,764

(注 1)　医療分、後期高齢者支援金分、介護納付金分を合算しており、医療・後期の被保険者数と介護の被保険者数が異なるため、「一人あたりの保険料＝保険料総額 ÷ 被保険者数」とはなりません。



●医療給付費の伸び率等　県平均

	一人あたり額
平成 28 年度	302,436
平成 30 年度見込	321,095
H28 ～ H30 の差	18,659
H28 ～ H30 の伸び率 (2 ヵ年)	6.17%

1 年伸び (=√2 年伸び) 3.03%

◇県政報告会を行っています

584回	10月14日	亀山市林業総合センター	589回	11月11日	御幸地区コミュニティセンター	594回	11月23日	小野町公民館	599回	12月09日	城北地区コミュニティセンター
585回	10月15日	古厩集会所	590回	11月12日	富士ハイツ公民館	595回	11月25日	南條公民館	600回	12月09日	山下農事集会所
586回	10月22日	徳原農事集会所	591回	11月12日	落針公民館	596回	11月26日	野村地区コミュニティセンター	601回	12月10日	野尻公民館
587回	10月28日	萩原公民館	592回	11月18日	城西地区コミュニティセンター	597回	11月28日	住山公民館	602回	12月16日	木下町公民館
588回	11月05日	羽若町公民館	593回	11月19日	城東地区コミュニティセンター	598回	12月03日	梶ヶ坂公民館	603回	12月17日	道野公民館